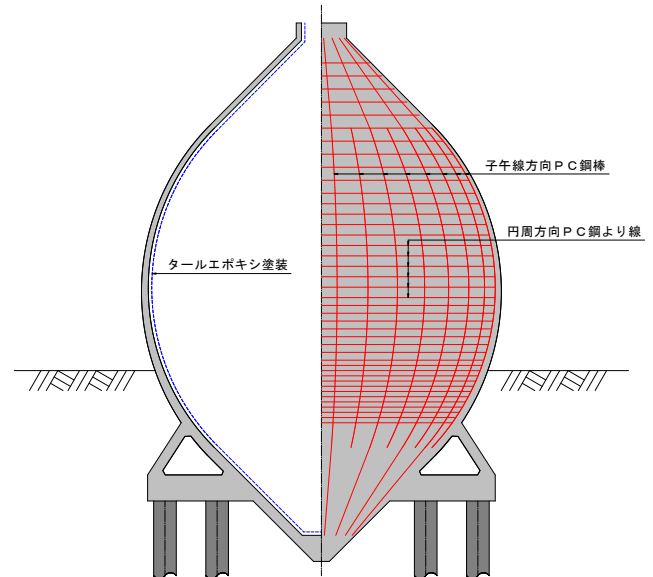




概要

summary

下水処理の過程で多量に発生する汚泥の処理・処分は、処理・処分費の高騰ならびに埋立処分地確保の問題などにより重要な課題となっています。これらの課題に対して、消化タンクの形状を卵形とすることにより汚泥処理の効率化を可能にしました。



PC鋼材配置

特長

- 攪拌混合が十分にできる

形状がなめらかに連続しており、最大断面も小さいので汚泥の流速が大きく、種汚泥ともよく混合します。したがって小さい攪拌エネルギーによって、短時間にタンク内が完全混合状態になり、温度も均一化され、消化ガスも多量に発生します。
- 砂が堆積しにくい

タンク底部の勾配が急なため、砂は中央の底部に集まり易く、日常の消化汚泥引き抜き操作で一緒に引き抜かれます。
- スカムの取出しが容易

卵形の場合、上部汚泥の気液接触面が少なく、スカム生成も少量となりスカムの取り出しが容易となります。
- 放散損失熱量が少ない

卵形は、在来の形に比較して表面積が少ないので、放熱量が少なく、保温効果がよく加温燃料費が節約できます。
- 優れた外観の印象を与える

外形が曲面構造なので、周囲の環境に調和し、美観的に優れています。
- 水密性・気密性が優れている

PC構造は高品質のコンクリートを使用し、高強度PC鋼材により円周方向と子午線方向を締めつけますので、ひび割れを制御することができ、水密性、気密性が十分保持され、鋼材の錆や腐食の恐れがありません。
- 卵形はPC構造が最適

卵形消化槽はなめらかな連続形状になっており、断面力として軸引張力が大半をしめるので、PC構造が最適といえます。

● 施 工 execution

卵形消化槽

3000m²主な工種の標準工程

	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	12ヶ月	13ヶ月
土工事	■	■	■					■					
杭工事		■											
基礎リング工事			■	■	■								
側壁工事				■	■	■	■	■	■				
頂部ピット工事									■	■			
内部防水工事											■	■	
断熱外装工事												■	■

